

悪

霊

島

製作／角川春樹
原作／横溝正史
撮影／宮川一夫
監督／篠田正浩

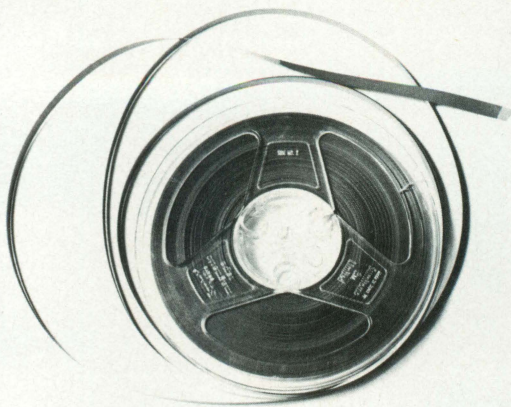
脚本／清水邦夫
美術／朝倉拱一
音楽／湯浅譲一

鹿賀丈史
岸本加世子
古尾谷雅人
佐分利信
室田日出男
伊丹十三
岩下志麻

鴉の鳴く夜は恐しい…。

男「……(前後がよく聞きとれない)……

あの島には悪霊が……
あの島にはおそろしい
悪霊「……」



(波音にまじって男の声)……
あいつは……あいつは腰のところで骨と骨がくっついたふたごなんだ……あの島には悪霊がとりついている……あの島にはおそろしい悪霊……いか、鵺のなく夜は気をつけろ……(波音が高なる)……

ぬえ「鵺」ヌエ ①トランプミの別称ぬえこどり。青山には鳴き「記上」②源頼政が紫宸殿の上で射て退治したといわれる伝説上の怪物。頭はサル、体はタヌキ、尾はへビ、手足はトウ、鳴き声はトランプミに似ていたという。③えたいの知れない物。正体不明の人のたとえ。
「角川国語中辞典」より

81年秋、金田一耕助の新たな冒険！
事件。悪霊。殺人。因襲。戦後。執着。愛憎。無情。凄絶。恐怖。謎。双生児……

「あの島には悪霊がとりついている、悪霊が……」
舞台は、1967年、夏、美しい日本の風景の中で、恐怖の惨劇が幕をあける。何が正気で、何が狂気なのか？すべての価値観が混乱しつつある80年代に向って、金田一耕助の新たな冒険が始まる。

息もつかせぬ
ヘニュー・シヨツカーの世界！

『悪霊島』は、金田一耕助が、これまで出会った数々の難事件、怪事件の中でも、最も恐るべき連続殺人事件だ。アメリカ帰りの億万長者から、尋ね人の依頼を受けて、岡山を訪れた金田一は、旧知の磯川警部と出会い、目的の人物らしい男が怪死したことを知る。真相を究明すべく、謎を秘めた刑部島に渡る金田一耕助。彼が、そこで出会ったのは、神々しいばかりに美しい女性、巴御寮人。そして、蝶のように美しさを競う双子の姉妹、真帆に片帆だった。いま、絢爛と花びらく妖美の世界。息もつかせぬ恐怖ヘニュー・シヨツカーの集大成。

横溝正史・75才から77才にかけての最新作。

原作『悪霊島』は、雑誌『野性時代』に、1979年新年号から、翌80年5月号にかけて、15回にわたり連載された、金田一耕助シリーズの最新作である。著者の執筆時期は、75才から77才にわたっての時期であり、その創作意欲の旺盛さ、年齢をいささかも感じさせない若々しい筆致に、読者は驚き、絶讃を惜しまなかつた。金田一耕助の事件簿に、新たな戦慄が書き加えられた。

日本の映画を揺るがす
角川映画の新しい挑戦！

昭和51年、角川映画は、その第一弾として横溝正史原作『犬神家の一族』を選び映画化し、日本映画界を大きく揺るがせた。今回、同じ原作者の、さらにスケールの大きな最新作に挑戦すること、角川映画は、いま新たなスタート・ラインを切るうとして、いる。

日本映画界で望み得る
最高のスタッフ。

監督は、『心中天網島』『はなれ瞿女おりん』の名匠、篠田正浩。脚本は、『竜馬暗殺』『幸福号出帆』などで大胆な筆致を見せてくれた、清水邦夫。撮影は、『羅生門』『雨月物語』『影武者』の名カメラマン・宮川一夫。美術は、『桜の森の満開の下』『夜叉ヶ池』などの映画作品は、もとより、舞台美術家としても知られる、朝倉拱。音楽は、湯浅譲一。照明は、『はなれ瞿女おりん』『影武者』の名手・佐野武治。録音は、『はなれ瞿女おりん』『愛の亡霊』の重鎮・西崎英雄と、現在の日本映画界で望み得る最高のスタッフが結集した。

横溝ミステリーに
ふさわしいユニークな出演者陣。

出演は、11代目・金田一耕助に、『野獣死すべし』の新鋭・鹿賀丈史。かつてない新鮮な金田一が誕生するだろう。凄絶な美貌を誇る巴御寮人には、『鬼舌』はなれ瞿女おりん『の岩下志麻。映画出演は、2年振りとあって意欲を燃やしている。事件の鍵を握る美しい双子姉妹(二役)には、岸本加世子、そして狂言廻しとなる五郎には、『スローなラギにしてくれ』の古尾谷雅人。若手演技陣も顔を並べている。注目の磯川警部には、『野獣死すべし』『魔界転生』で、強烈な印象を残した、室田日出男。『日本の首領』の重厚、佐分利信。他に、伊丹十三、石橋蓮司、宮下順子、中島ゆたか、など、異色配役が火花を散らす。
ミステリーの扉が、81年秋、開かれようとしている。

10月上旬ロードショー

伊勢丹前シネタウン
新宿スカラ座 (351) 3127

★特別鑑賞券 ¥1,200 (当日一般1500円(の処) 学生1300円) 発売中!

【上映時間】 連日 11:00 1:35 4:10 6:45